

設立から今年で40周年を迎え、公益社団法人化から5年が経過した静岡県作業療法士会は、公益事業への積極的な参画と事務局機能の強化と共に、新体制での安定した運営と、会員にとって身近な県士会への基礎固めに力を注いできました。令和2年度は、新型コロナ対応に始まった年度でもありました。社会全体が感染拡大に配慮した事業のあり方を模索する中で、当県士会も会議のあり方、研修会のあり方、情報のあり方などについて対応を余儀なくされました。まことに残念ながら第33回静岡県作業療法学会は実施に至らず、公益事業の普及啓発事業につきましては実施に至らなかった事業もありましたが、理事・役員そして会員の皆様の迅速で柔軟な対応により、下半期にはZOOMを用いたWEBでの事業再開に至り、無事に年度事業を終えられましたことにこの場をお借りして深く感謝申し上げます。その中で、「県士会の中長期ビジョン」と「ライフワークバランス（会員誰もが活躍しやすいプロジェクト）」の2つのワーキングを継続し、今後の県士会のあり方や会員誰もがそれぞれのライフイベントの中で輝きを持って力を発揮していただけるための検討を進めてまいりました。また会計機能の整備、規定・規約の検討整備など事務局機能強化にも努めてまいりました。令和3年度より実施を目指しておりました、部局や委員会などで県士会活動にご協力いただく会員の皆様への規定に基づいた日当の支払いにつきましては事業変更の影響もあり実施には至らず次年度の継続課題とさせていただきますと考えています。

更に、静岡県理学療法士会および静岡県言語聴覚士会で構成される静岡県リハビリテーション専門職団体協議会（以下、三団体協議会）においては、県内35市町が担う介護予防・日常生活支援総合事業への参画、訪問リハビリテーションにおける人材育成研修、大規模災害に備えた静岡 JRAT（大規模災害リハビリテーション支援団体協議会）との組織運営など、公益事業を協働で行ってまいりました。

以下、当士会は4つの基本方針に基づき、令和2年度の活動および事業展開につきまして報告いたします。

1. 作業療法に関する学会・研修会の開催と、作業療法士の教育向上

研修会や学会など会員の資質向上を目的とした事業は、県民のための公益事業と位置付けています。今年度も県や市町、関連団体から多くの委員や講師派遣の依頼がありましたが、これらの依頼は年々増加傾向にあります。当士会ではこれらの要望にしっかりと応えられる適正な人材を育成していくことを重点課題に掲げています。令和2年度は会員の知識・技術向上を目的に、新型コロナ感染防止の視点も踏まえた開催方法を検討のうえ研修会を開催し、自己研鑽の機会を提供いたしました。

第33回静岡県作業療法学会は「糸 一人と社会をつむぐ作業療法」をテーマとして生田 純一学会長の下、東部地区開催にて周到に開催準備いただきましたが、新型コロナの感染状況を踏まえ、やむなく中止とさせていただきました。直前までご検討いただきました実行委員をはじめ多くの会員の皆様に、心から敬意を表するとともに感謝を申し上げます。

研修会については、学術部および教育部を中心に県内各地区で開催されました。

学術部は、分野別に5つの班（精神障害班、発達領域班、高次脳機能障害・モビリティー班、認知症班、福祉用具班）を位置づけし、それぞれの分野で研修会を開催しました。教育部は、昨年度より台風・新型コロナ対応により延期を余儀なくされました臨床実習指導者講習会を迅速な対応にて実施していただきました。日本作業療法士協会における生涯教育に沿った現職者研修と事例報告会、MTDLP 研修会を開催しました。さらに、三団体協議会では、介護予防・地域包括ケアシステム推進リーダー育成研修、訪問リハビリテーション多職種協働研修会、災害リハビリテーション研修会及び実務者研修会を開催しています。

2. 作業療法の普及・啓発と広報に関する事業

この事業の目的は、作業療法士が「県民の健康に寄与できる専門職である」ことを啓発し、県下全域に作業療法

を普及・展開することにあります。公益性が高く県民の方々に関わる事業や広報活動について、地域事業部、広報部を中心に活動を行いました。令和2年度は、新型コロナの影響により事業中止を余儀なくされるなか、作業療法士次世代育成事業として高等学校出前事業が実施されました。また、学術部の各分野班を中心にそれぞれの分野に対応して行政機関との連携強化や地域住民への啓発活動に関わる事業を行いました。

3. 会員の共益に関する事業

当士会では、会員の多くを占める子育て世代の支援と次世代を担う人材の育成が重要課題と考えています。そのため、会員の共益に関する事業に工夫を凝らし、若い世代の会員から多くの「生の声」を聴ける機会を増やしていきたいと考えています。「ライフワークバランス（会員誰もが活躍しやすいプロジェクト）」のワーキングでは情報収集・事業への具体的な対応について各部局と協働して進めています。福利部は、従来の対面での OT リーダー育成研修会を、第1回しずおか OT トークとしてオンライン開催する試みを行い、表彰委員会では、秋山恭延氏（JA 静岡厚生連遠州病院）、梶原幸信氏（伊東市民病院）、岡田真紀子氏（静岡リハビリテーション病院）の3名を県士会表彰とさせていただきます。また、県士会として推薦させていただいた佐々木直美氏（伊豆医療福祉センター）が、令和2年度静岡県男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞（チャレンジの部）を受賞されました。また、県内養成校卒業生の中から各校1名ずつ計4名の優秀学生の表彰を行いました。

4. 公益法人としての士会機能の充実を図る事業

当士会の事務局機能の強化は、重要課題であり、定款に基づく規約・細則の修正、会計システムや組織体系の見直しなどが挙げられます。公益社団法人を取得してから5年となる中で、会計システムや規約・細則の課題は、整理され改善されてまいりました。当士会が公益法人として、10年後を見据えた計画的な運営がなされるよう、「県士会の中長期ビジョン」ワーキングでは会員一人一人のニーズを踏まえた今後の県士会のあり方について検討するためのアンケートにより「近隣で短時間の開催」もしくは「e-learning や・動画配信でのオンライン研修」など研修のあり方や、部員が活動しやすい職場環境を作る必要があること、学会や研修会など若手にとってメリットのある育成を行い、地域の多職種連携に対応できる会員育成が抽出されており、引き続きこれらの課題を重視した長期的な視野に立った取り組みに努めてまいりたいと考えております。

以上、令和2年度の主な活動報告であり、詳細については以下の各部報告をご参照下さい。

令和2年度 会長活動

日 付	事 業
令和2年4月2日	専門学校 富士リハビリテーション大学校 入学式（電報のみ）
令和2年4月4日	静岡医療科学専門学校 入学式（電報のみ）
令和2年4月6日	常葉大学 入学式（電報のみ）
令和2年4月18日	第1回理事会（WEB会議）
令和2年4月23日	第1回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同会議（WEB会議）
令和2年6月21日	令和2年度定時社員総会（書面・電磁的方法による議決）
令和2年6月21日	第2回理事会（WEB会議）
令和2年6月25日	第2回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同会議（WEB会議）
令和2年7月4日	令和2年度静岡県リハビリテーション専門職団体協議会 第1回定例会
令和2年7月26日	第1回規約検討委員会
令和2年7月30日	第3回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同 WEB 会議
令和2年8月1日	第3回理事会（WEB会議）
令和2年8月22日	第2回規約検討委員会
令和2年8月27日	第4回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同 WEB 会議
令和2年9月12日	第2回日本作業療法士協会 47 都道府県委員会 WEB 会議
令和2年9月19日	第3回規約検討委員会
令和2年9月27日	新人オリエンテーション研修会（オンライン対応）
令和2年10月10日	第4回理事会（WEB会議）
令和2年10月14日	地域包括ケアネットワーク会議
令和2年10月24日	第4回規約検討委員会
令和2年10月29日	第6回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同 WEB 会議
令和2年11月25日	地域移行部会 事務局会議
令和2年11月26日	第7回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同 WEB 会議
令和2年12月5日	第5回理事会（WEB会議）
令和2年12月9日	臨時日本作業療法士協会 47 都道府県委員会 WEB 会議（大庭事務局長）
令和2年12月12日	第9回静岡災害リハビリテーション研修会
令和3年1月9日	静岡県リハビリテーション専門職団体協議会 第2回定例会
令和3年2月3日	第8回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同 WEB 会議
令和3年2月6日	第4回日本作業療法士協会 47 都道府県委員会 WEB 会議（会長・大庭事務局長）
令和3年2月11日	第6回理事会（WEB会議）
令和3年3月4日	第9回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同 WEB 会議
令和3年3月6日	令和2年度静岡災害リハビリテーション実務者研修会
令和3年3月10日	専門学校 富士リハビリテーション大学校 卒業式（メッセージのみ）
令和3年3月11日	聖隷クリストファー大学 卒業式（電報のみ）
令和3年3月13日	静岡医療科学専門学校 卒業式（電報のみ）
令和3年3月14日	常葉大学 卒業式（電報のみ）
令和3年3月17日	静岡県自立支援協議会地域移行部会
令和3年3月27日	静岡県リハビリテーション専門職団体協議会 第3回定例会
令和3年3月28日	臨時理事会（WEB会議）

【渉外部】

1. 日本作業療法士協会 47 都道府県委員会への出席 (WEB 会議)
2. 日本作業療法士協会制度対策部との連携
3. 三団体協議会役員会への出席 (WEB 会議)
4. 各種関連団体の学会・公開講座等への後援
5. 県内養成校の入学式, 卒業式への対応
6. 自治体事業等への委員派遣
 - ・静岡市健康福祉審議会 委員
 - ・静岡市精神保健福祉審議会 委員
 - ・静岡市高齢者・身体障害者住宅改造費補助事業 相談員
 - ・静岡市障害者自立支援協議会地域移行支援部会 委員
 - ・浜松市若者支援スーパーバイザー 派遣
 - ・浜松市精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム推進連絡会 構成員
 - ・富士市介護予防・日常生活支援総合事業 指導員
 - ・袋井市障害者計画推進協議会 委員
 - ・駿東地方地域リハビリテーション強化推進事業連絡協議会 委員
 - ・富士リハビリテーション大学校作業療法学科教育課程編成委員会 委員
 - ・各市 障害者程度区分認定審査会 委員 (静岡市, 浜松市, 沼津市, 島田市, 川根本町)
 - ・各市 介護保険認定審査会 委員
(静岡市, 浜松市, 伊東市, 伊豆市, 伊豆の国市, 三島市, 富士市)
 - ・小笠医師会 小笠掛川保健・福祉・医療研究会 委員
7. 自治体, 関連団体への講師派遣
 - ・静岡県介護支援専門員協会・介護支援専門員研修会 講師
 - ・静岡県立掛川特別支援学校 校内研修会 講師 (新型コロナウイルス感染対策のため中止)
 - ・静岡市地域リハビリテーション推進センターにおける教育講座 講師
8. その他, 渉外交流活動
 - ・静岡市教育委員会 民間教育力活用事業「スペシャリスト」講師登録

【東海北陸作業療法連絡会】

1. 東海北陸リーダー養成研修会参加者の推薦⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

【学術部】

1. 学術部研修会

1) 高次脳機能障害・モビリティー班
活動なし

2) 精神障害班

①第1回研修会

開催日：令和2年11月14日（土）

会 場：オンライン開催

参加者：25名

内 容：精神科領域における臨床実習指導について

講 師：藤田 さより 氏（聖隷クリストファー大学）

飯田 妙子 氏（聖隷クリストファー大学）

3) 発達領域班

①第1回研修会

開催日：令和3年2月27日（土）

会 場：オンライン開催

参加者：13名

内 容：重症心身障害児（者）の作業療法の実際

講 師：星川 望 氏（つばさ静岡）

4) 認知症班

①認知症アップデート研修

開催日：令和3年2月13日（土）

会 場：オンライン開催

参加者：39名

内 容：地域・介護・医療の領域において、認知症に関する最新かつ最低限の知識の習得

5) 福祉用具班

活動なし

2. 第33回静岡県作業療法学会

開催日：令和2年6月20日（土）・21日（日）⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

会 場：プラサ ヴェルデ

テーマ：「糸 一人と社会をつむぐ作業療法ー」

学会長：生田 純一 氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

3. 学術部会の開催

回 数：2回

会 場：WEB会議

出席者：学術部理事，学術部3役

【教育部】

1. 現職者研修

1) 第1回現職者共通研修（新人オリエンテーション）

開催日：令和2年9月27日（日）

会場：オンライン開催

参加者：97名

テーマ①：「作業療法生涯教育概論」

講師：岡庭 隆門 氏（静岡県立こころの医療センター）

テーマ②：「実践のための作業療法研究」

講師：村岡 健史 氏（常葉大学）

2. MTDLP 研修会

1) MTDLP 基礎研修会（現職者選択研修＜必修＞）

内容：MTDLP 概論，演習，日本作業療法士協会事例報告登録システムへの申請方法などの学習

①開催日：令和3年2月14日（日）

会場：オンライン開催

参加者：28名

講師：尾崎 勝彦 氏（JA 遠州夢咲 福祉センター）

3. 事例報告会

①開催日：令和3年2月28日（日）

会場：オンライン開催

参加者：33名

内容：「事例報告」「事例研究」

講師：金子 智治 氏（JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院）

4. 臨床実習指導者講習会（静岡県）

1) 開催日：令和2年11月21日（土）・22日（日）

会場：オンライン開催

参加者：79名（内 他士会員：1名）

2) 開催日：令和2年12月19日（土）・20日（日）

会場：オンライン開催

参加者：77名（内 非会員：7名）

3) 開催日：令和3年1月23日（土）・24日（日）

会場：オンライン開催

参加者：61名（内 非会員：8名）

4) 開催日：令和3年2月20日（土）・21日（日）

会場：オンライン開催

参加者：73名（内 非会員：7名）

5. 教育部会

1) 地区代表者及び地区会計担当者会議

開催日：令和3年3月23日（金）

会 場：WEB 会議

内 容：予算・活動計画，新人オリエンテーションについて

2) 教育部会

開催日：令和2年4月23日，6月19日，9月10日，令和3年2月13日

会 場：WEB 会議

内 容：活動状況の確認，課題の共有，連絡事項

6. 日本作業療法士協会 生涯教育制度推進担当者会議

開催日：令和3年1月22日（金）

会 場：WEB 会議

内 容：生涯教育制度の現状と改定，生涯教育委員会事業の進捗状況報告

生涯教育委員会各班活動報告

①基礎研修班 ②認定作業療法士制度班 ③専門作業療法士制度班

④生涯教育受講登録システム

7. 生涯教育手帳基礎研修ポイントの押印手続き及び会員からの問い合わせ等への対応

令和2年12月～令和3年1月まで郵送にて対応

【広報部】

1. 広報活動

1) 広報誌（OT しずおか）No. 137～No. 140 号の発送・発行

2) 一般向け広報誌の発刊（年1回，Vol. 5）

3) 広報啓発グッズの作成

ノベルティグッズの作成（クリアファイル・ボールペン・エコバック・下敷き・ユニフォーム）

4) 「OT 生き生きカルタ」の配布・モニタリング⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

2. ホームページの管理・運営

1) ホームページセキュリティの強化

管理，保守機能の一部を業者委託

2) プッシュ通知システムの導入

3. 広報部運営

1) 年2回会議の開催（WEB 会議）

2) 各種規約の作成

【地域事業部】

1. 作業療法士次世代育成事業

1) 高等学校出前事業

開催日：令和2年10月26日（月）

会 場：清流館高校

参加者：生徒32名，教員1名

内 容：「病院におけるチーム連携について」

2. 高校生施設見学⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

3. 一般市民作業療法見学⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

4. チャレンジ事業⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

5. 作業療法啓発事業

1) 浜名湖花フェスタ2020（西部）⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

2) 沼津福祉まつり（東部）⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

3) 御前崎市ふれあい広場（西部）⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

4) 城東町地域交流まつり（中部）⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

5) メディメッセージ2020⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

6. 作業療法体験⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

7. スポーツ振興事業⇒新型コロナウイルス感染対策のため中止

【福利部】

1. 第1回しずおかOTトーク

開催日：令和3年2月6日（土）

会 場：オンライン開催（2部制）

参加者：19名（午前：7名 午後：12名）

内 容：1) 子育て中の悩みを解決！

2) 県士会活動へ伝えたい事！

3) 仕事とプライベートの両立する工夫！

4) 充実した仕事へのモチベーション維持のための工夫！

2. 子育て世代の会員への支援内容の検討・企画

3. 福利部会の開催

回 数：3回

会 場：WEB会議

参加者：福利部員

【制度対策部】

1. 日本作業療法士協会制度対策部との連携（情報収集，問い合わせへの対応）
2. 医療保険・介護保険・障害福祉関連情報発信（ホームページ）
3. 診療報酬・介護報酬・障害福祉改定関連情報発信（連絡網，ホームページ）
4. 会員からの問い合わせ（保険請求，施設基準等）への対応

【調査部】

1. 第33回静岡県作業療法学会 参加者アンケートの作成
学会中止の為 集計作業等未実施
2. 「県士会中長期ビジョンWG」県士会員向けアンケート実施（WEB 回答のみ）
アンケート実施期間 令和3年2月26日～3月15日（19日間）
回答数 221件
3. 日本作業療法士協会 制度対策部 福祉用具対策委員会「生活行為工夫情報モデル事業」活動
 - 1) 2020年度 第1回 業務連絡会中部ブロック（本部，静岡，大阪，兵庫，和歌山）
開催日：令和2年10月10日（土） オンライン会議
静岡県士会参加者：5名
 - 2) 2020年度 第2回 業務連絡会中部ブロック（本部，静岡，大阪，兵庫，和歌山）
開催日：令和3年2月8日（月） オンライン会議
静岡県士会参加者：6名

【中長期ビジョンWG】

1. 県士会運営に関する意見交換を実施
2. アンケート結果を分析し，県士会にフィードバック
アンケート結果に基づいて県士会運営に対する提案を実施
 - 1) 研修会開催方法について提案
 - 2) 育児世代への支援について提案
 - 3) 各部員や学会実行委員への支援について提案
 - 4) 若手の育成について問題提起を実施
3. 各種県士会活動への提言

【ライフワークバランスWG】

1. 「会員誰もが活躍しやすい県士会を目指すプロジェクト」について検討
 - 1) 「参加しやすい県士会」について検討
 - 2) 「離職者の再就職支援」について検討
 - 3) 「子育て世代の支援」について検討
2. 各種県士会活動への提言

【法人管理委員会】

1. 情報収集活動の継続
2. 法人としての団体の管理と体制作り
3. 他団体との法人管理に関する情報交換及び情報提供
4. 細則の作成及び修正
5. 定期提出書類の作成及び提出
6. 立ち入り検査対応（延期）

【災害対策委員会】

1. 第9回静岡災害リハビリテーション研修会
開催日：令和2年12月12日（土）
会 場：オンライン開催（YouTubeLIVE）
講 演：「リハビリテーション専門職に必要な感染対策の知識」
講 師：高橋 忠志 氏（東京都保健医療公社 荏原病院）
講 演：「新型コロナウイルス対応の実際やリハ職種の役割について」
講 師：溝口 勝己 氏（江戸川病院・江戸川メディケア病院）
2. 静岡災害リハ実務者研修会
開催日：令和3年2月15日（月）～3月5日（金）
会 場：オンラインによる e-Learning
受講者：44名（内 PT：18名，ST：4名）
3. 静岡 JRAT 会議・三団体協議会災害対策委員会への出席
4. 災害時緊急連絡システムの管理：登録者数 508名（令和3年3月28日現在）
 - 1) 緊急連絡システム実施訓練
開催日：令和2年9月28日（月）

【訪問リハビリテーション連絡委員会】

1. 訪問リハビリテーション地域ブロック連絡会議（WEB 会議）への出席
2. 静岡県訪問リハビリテーション委員会会議への出席（3回）
3. 静岡県訪問リハビリテーション研修会（多職種協働研修会）の企画運営
4. 静岡県訪問リハビリテーション多職種協働研修会の開催
開催日：令和3年2月8日（月）～2月22日（月）
会 場：オンライン開催
内 容：訪問リハビリテーションと訪問看護の連携・協働の在り方について
参加者：237名（内 OT：43名，PT：138名，ST：32名，Ns：24名）

【地域包括ケアシステム推進委員会】

1. 委員会の開催（WEB 会議 2 回開催）
2. 地域リハビリテーション活動支援事業参画に関する活動報告会⇒コロナ禍において地域リハビリテーション活動支援事業の中止が多く未実施
3. 日本作業療法士協会地域包括ケアシステム推進委員会との情報共有と情報発信
関東ブロック連絡会への参加
4. 静岡県リハビリテーション専門職団体協議会地域包括ケアシステム推進委員会との連携
地域リハビリテーション推進員養成研修（オンライン開催）講師派遣
5. 地域リハビリテーション推進員の認定推進及び活動支援
県が目標とする推進員の登録者数 300 名（PT・OT・ST）達成
活動支援については、コロナ禍において地域リハビリテーション活動支援事業の中止が多く未実施
6. 実態調査
 - 1) 日本作業療法士協会 2020 年度コロナ禍における地域支援事業および人材育成研修会の開催状況等に関するアンケート協力
 - 2) 静岡県作業療法士会所属地域リハビリテーション推進員対象地域リハビリテーション支援活動実態調査（アンケート調査）

【表彰委員会】

1. 令和 2 年度静岡県作業療法士会功労表彰の実施
表彰者は会報誌へ掲載
対象者：秋山 恭延 氏（JA 静岡厚生連遠州病院）
梶原 幸信 氏（伊東市民病院）
岡田 眞紀子 氏（静岡リハビリテーション病院）
2. 日本作業療法士協会・各団体からの表彰対象者の選考及び推薦
 - 1) 令和 2 年度静岡県男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞【チャレンジの部】
受賞者は会報誌へ掲載
受賞者：佐々木 直美 氏（伊豆医療福祉センター）
 - 2) 内閣府男女共同参画 令和 3 年度女性のチャレンジ賞
推薦者：山田 京子 氏（有限会社ウエルライフ）
3. 県内養成校優秀学生の表彰（4 校各 1 名）
対象者：和田 千湖 氏（専門学校富士リハビリテーション大学校）
鈴木 凧織 氏（静岡医療科学専門大学校）
佐藤 彩音 氏（常葉大学）
奈良 彩里 氏（聖隷クリストファー大学）

【事務局・財務部・総務部】

1. 事務局

1) 会員管理業務

- ①会費請求・会員管理システム管理運営・会員証明シールの発行
- ②会費督促状の発送

2) 県士会窓口業務

- ①対外的な窓口・公文書への対応
- ②会員からの問い合わせ対応等

3) 事務局の維持管理

- ①事務所及び備品の管理運営
- ②県士会の維持管理

4) 理事会などの運営

2. 財務部

1) 会費・運営費の管理

- ①各部局の出納帳確認と会計ソフト入力

2) 予算書・財務諸表作成

3) 会計マニュアルの修正・作成

4) 財務部会・会計担当者会議の開催（WEB 会議）

3. 総務部

1) 総会の運営

- ①総会議案集の編集・作成・発送
- ②令和2年度定時社員総会開催（書面または電磁的方法による議決権行使）
- ③物品管理規程，各部局規程，会費規程等規約検討・作成

2) 規約検討委員会の開催（会場：静岡県作業療法士会事務局）

- ①令和2年7月5日（日）WEB 会議
- ②令和2年7月26日（日）
- ③令和2年8月22日（土）
- ④令和2年9月19日（土）
- ⑤令和2年10月24日（土）
- ⑥令和2年11月15日（日）
- ⑦令和3年2月22日（月）WEB 会議